

## 平成 28 年度広島市民リーグ競技方法

参加チーム（9 チーム）

コレクターズ成年  
 スラッカーズ  
 アウルズ  
 コレクターズ高  
 山口クラブ  
 広島修道大学  
 オールドタイマー  
 コレクターズ女子  
 コレクターズ中

平成 25 年度まではコレクターズ中高（中学生と高校生の混成チーム）で参加していたが、中学・高校供単独チームでのエントリーが可能であり、中学生、高校生それぞれに実戦経験を積んでもらうことがレベルアップにつながると考え、中学生と高校生をそれぞれ単独でチーム編成することとした。

エントリー基準及びチーム編成基準

- オールドタイマーと所属チームとのダブルエントリーは認める。
- オールドタイマーのチーム編成基準
  - ・ 原則、広島県連所属チームの選手でチーム構成することとするが、人数不足等の理由で増員を求めるときは、他県連所属の市民リーグ参加チームで年齢基準を満たす選手を参加させることが出来る。

理由：オールドタイマーの大会に出場する「広島オールドタイマー」にとって有益な試合とするため。

- ・ オールドタイマーは 40 代メインでのチーム編成と 50 代メインでのチーム編成を行い、対戦相手に応じてどちらで出場するか決める。

理由：ワンサイドゲームを避け、互いのチームにとってより有益な試合とするため。

今回大会においては、対戦相手により次のチーム編成で対戦する。

- ・ アウルズ及びコレクターズ中学戦・・・40 代メイン
- ・ コレクターズ女子及び修道大学戦・・・50 代メイン

40 代メイン及び 50 代メインでのチーム編成基準は次のとおりとする。

## ① 40 代メイン

- ・ 男子 40 才以上
- ・ 女子 35 才以上
- ・ 国体ブロック大会出場選手は出場できない。
- ・ 日本リーグ経験者は 60 才以上
- ・ 男子 40 代、女子 30 代の選手を優先してチーム構成する。
- ・ 同一リーグに、所属するチームが出場している場合においても、当該選手の出場を認める。ただし、原則として、所属チームと対戦するときは所属チームで出場するが、両チームの了解が得られた場合等はこの限りでない。

- ・ ゴールキーパーに限り、男子40才以上、女子35才以上の選手が参加できない場合は、年齢基準を満たしていない選手の出場を認めるが、なるべく年齢基準に近い選手とする。

## ②50代メイン

- ・ 男子50才以上
- ・ 女子40才以上
- ・ 国体ブロック大会出場選手は出場できない。
- ・ 日本リーグ経験者は60才以上
- ・ 同一リーグに、所属するチームが出場している場合においても、当該選手の出場を認める。ただし、原則として、所属チームと対戦するときは所属チームで出場するが、両チームの了解が得られた場合等はこの限りでない。
- ・ 上項に該当する選手との合計で11名を上限として、次の補強を認める。
  - プレイヤー2人を限度として男子40才以上、女子35才以上の選手の参加を認めるが、なるべく年齢基準に近い選手とする。

なお、年齢基準については、日ア連大会等に準拠し、逐次見直しされることがある。

オールドタイマーと同一リーグでのダブルエントリーとなる選手が生じるが、次の理由により有益と考え認めることとした。

市民リーグの目的の一つとして、各チームの実力向上に寄与するための練習の場というものがある。従って、優先すべきはそれぞれのチームにとって、この大会がどれだけ有益な場となるかということである。

そういった中で、一般チームとオールドタイマーチームやコレクターズ女子とコレクターズ中学というふうな、複数のチームに所属し活動するという実態がある。

こういった現状を踏まえると、該当選手をどちらかでしか出場出来ないとするよりも、所属するどちらのチームでも出場させた方が、それぞれのチームにとって有益である。

## ○ コレクターズ中学のチーム編成基準

- ・ 女子中学生はボディチェック無の試合でのみ出場可とする。
- ・ 中学生との合計で11名を上限として、次の補強を認める。
  - ボディチェック有の試合は高校生の参加を認める。
  - ボディチェック無の試合は小学生及びコレクターズ女子でエントリーしている女子中学生の参加を認める。

(ボディチェック有・無等のルールについては後述)

女子中学生について、コレクターズ女子とコレクターズ中学での同一リーグでのダブルエントリーとなるが、次の理由により有益と考え認めることとした。

・ 女子中学生は、規模の大きな大会でコレクターズ中学生チームとしても、コレクターズ女子としても出場するため、それらの大会の成績向上につながるため。

・ 補強として小学生を参加させるよりも女子中学生を参加させる方が対戦相手にとっても有益である場合が多いため。

- ・ オール福山所属の中学生の参加を認める。

- 広島ของทีม出身でエントリーチーム以外に所属する選手(以下、「ふるさと選手」と言う。)の出場資格について

- ・ 出場可能とする。

理由：・ 県外等で身につけた実力をふるさとで披露する舞台として提供するため。

- ・ 出場選手にとって、実力があり、供に国体でプレーする可能性のあるふるさと選手とプレーすることは、技術・チーム力供に向上が望めるため。

- ・ 出場するチームは、本人の希望するチームを優先し、希望されるチームが出場を拒まない場合、出場できることとする。
- ・ 今大会中に一度出場したチーム以外での出場は不可とする。

- シーズン途中で所属チームを移籍した選手は、移籍前に前所属チームで出場している場合においても、移籍先のチームで出場できる。

- GK不在の場合の対応

- ・ GKが試合に参加出来ない場合、原則、プレイヤーがGKを代行することとするが、次の場合を特例として他チームからのレンタルを認める。
  - ①コレクターズ中学のGKが参加出来ない場合、対戦相手に応じて、コレクターズ小学生のGKもしくはコレクターズ高校生のGKの参加
  - ②コレクターズ高校のGKが参加出来ない場合、コレクターズ中学生のGKの参加
  - ③修道大学が所属人数不足によりGKがたてられない場合。

#### 対戦方式について

- 2部制とする。

- ・ 1部：コレクターズ成年（前回1位）  
スラッカーズ（前回2位）  
コレクターズ高（前回3位）  
山口クラブ（2部から昇格）
- ・ 2部：アウルズ（1部から降格）  
コレクターズ中（前回2位）  
オールドタイマー（前回3位）  
コレクターズ女子（前回4位）  
広島修道大学（前回5位）

- 対戦内容

- ・ 1部は2回戦総当たり  
（6試合／チーム、合計12試合）
- ・ 2部は「A」1回戦総当たり＋「B」各チーム2試合  
（6試合／チーム、合計15試合）
- ・ 「B」の対戦内容はなるべく競技力向上につながるカードを組むこととし、今大会については次のとおりとする。
  - ①アウルズ × コレクターズ中学
  - ②コレクターズ中学 × オールドタイマー

- ③オールドタイマー × コレクターズ女子
- ④コレクターズ女子 × 広島修道大学
- ⑤広島修道大学 × アウルズ

○ 順位決定方法

- ・試合毎に次の勝ち点を与え、次の順位決定方法に従い順位を決定する。
  - ◆勝ち点：勝ち3、引き分け1、負け0
  - ◆順位決定方法（優先順位）
    - ①勝ち点数、②得失点差、③総得点数、④当該チーム間の対戦成績、⑤抽選

○ 入替戦

- ・1部4位のチームと2部1位のチームが対戦
- ・1部4位チームが敗退（2部1位チームが勝利）すれば、1部4位チームは2部へ降格（2部1位チームは1部へ昇格）することを原則とするが、ダブルエントリー等の状況を勘案し、入替を行わない方が総合的に有益である場合は、入替を行わない。（次年度の検討会で協議・決定する。）

○ チェレンジマッチ

- ・2部のチームは希望により、1部のチームと2試合を限度として対戦できる。（同じチームと2試合することは不可）
- ・複数チームがチェレンジマッチを希望する場合は、希望チーム間で対戦相手を調整し、1部のチームの試合数を極力均等化する。
- ・希望は大会申込時に併せて行う。（途中での希望は不可）

実力が上のチームと対戦することは学ぶことが多く、レベルアップにつながるため、希望により1部のチームと対戦できるルールを加えた。

○ 親善試合

- ・1部優勝チームとそれ以外の参加チーム（1部、2部）の選抜チームで親善試合を行う。
- ・選抜チームの監督及び出場選手調整は1部2位チームの監督が行う。
- ・1部優勝チームは、優勝チームとの合計で11名を上限として、2部の参加チームからの補強を可とする。

○ 可能なら次の試合を先行して実施

- ・大学秋季大会（昨年度は11/19～22）の前に、大学チームが対戦するカードのどれかを。
- ・全日本女子B代表決定戦（11/26）の前に、コレクターズ女子が対戦するカードのどれかを。

理由：重要な大会の前に試合経験を積むことが有益であるため。

○ ワンデイトーナメント（今回新設）・・・別記

ルール

- 国際競技規則及び公益財団法人日本アイスホッケー連盟が定めたローカルルールによる。  
ただし、オールドタイマーと女子チームのいずれかが出場する試合については「ボディチェ

ック禁止」、「スラップショットあり」とする。

#### 試合時間

- ランニングタイム25分、インターミッション5分とする。
- 第3ピリオド終了時、同点の場合は入れ替え戦を除き引き分けとし、ゲーム・ウイニング・ショットを行わない。
- 入れ替え戦についてのみ、サドンデス方式によるゲーム・ウイニング・ショットを行う。

#### タイムアウト

- ゲーム中のタイムアウトは認めない。

#### ベンチ

- 組合せ日程表の左側のチームがオフィシャルから見て左のベンチとし、ホームチームとする。

#### 参加費についての特記事項

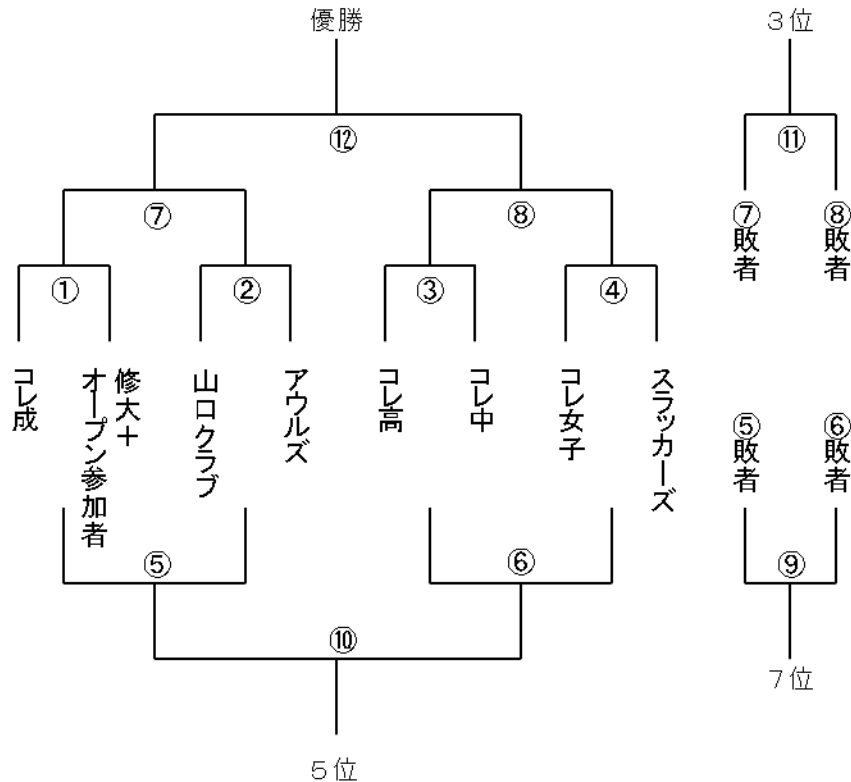
- 広島県アイスホッケー連盟に所属していないチームの参加費は30,000円を上乗せする。

#### オフィシャル参加の特例

- 遠方のチームでオフィシャルを行うことが、時間的・経済的に合理的でない場合は、協議により、1試合15,000円を支払うことで免除を受けることが出来る。

## ワンデイトーナメント（素案）

- ・市民リーグ参加チーム（オールドタイマー除く）によるトーナメント戦
- ・開催日：2017年4月9日（日）
- ・ルール：全国社会人ルール（ボディチェックなし、スラップショットあり）
- ・組合せ



- ・ランニングタイム 1 P 15分、インターミッション3分、  
同点の場合はサドンデスのペナルティショット
- ・練習はサブリンク、製氷は2試合に1回、
- ・タイムスケジュール

7:00	開場	14:15～15:10	⑦
7:00～7:45	会場設営	15:10～16:05	⑧
7:45～8:40	①	16:05～16:25	製氷
8:40～9:35	②	16:25～17:20	⑨
9:35～9:55	製氷	17:20～18:15	⑩
9:55～10:50	③	18:15～18:35	製氷
10:50～11:45	④	18:35～19:30	⑪
11:45～12:05	製氷	19:30～20:25	⑫
12:05～13:00	⑤	20:25～21:00	片づけ
13:00～13:55	⑥		
13:55～14:15	製氷		

- ・リンク貸切時間:7:00～22:00(現在申請している時間が8:00～21:00であるため変更必要)